

形成外科 診療を始めました

毎週火曜日 9:00-17:00



形成外科とはどのような科ですか？

形成外科とは、身体に生じた組織の異常や変形、欠損、あるいは整容的な不満足に対して、様々な手技を駆使して機能的・形態的な再建を行う科です。より正常に近づけ、あるいはより美しくすることによって、皆様の生活の質の向上に貢献する、外科系の専門領域です。

形成外科では特定の臓器を診療するのではなく、体じゅうのありとあらゆる場所と密接に関わります。切除すべき病変を切除するだけでなく、皮膚移植・局所皮弁・遊離皮弁をはじめとした移植・骨切りや整復固定などの手技を駆使して、機能と形態を改善させます。

軟部組織から骨まで

表から見えるところでは、きずをきれいにしたり、皮膚腫瘍を診ます。首から下の骨折は整形外科ですが、顔面の骨折は形成外科で診療します。咬み合わせに関与するところは歯科の先生方と連携します。鼻の変形についてもご相談ください。

専門性の高い診療
を提供します

日本形成外科学会専門医/指導医資格を持つ医師が診療を担当いたします。



患者様に寄り添う
医療を提供します
患者様ごとに「最適」な医療は異なります。十分な説明の上、その方にとってベストの医療をご提案・ご提供いたします。



必要時には東京大学形成外科と連携します

現在は非常勤での診療体制のため、必要時は東京大学のバックアップを受けます。

1

きずや形を きれいにします

“昔うけた怪我のあと”、あるいは“手術のあと”をきれいにすることも、今ある“なかなか治らないきず”のご相談も、形成外科にお任せ下さい。きずの背景を分析し、治療戦略をご提示します。

2

乳腺外科と連携し 乳がんの患者さんのお力になります

当院の経験豊かな乳腺専門医と連携して、再建を含めた乳がん治療を希望する女性のお力になるよう尽力します。話を聞くだけでも、という方も大歓迎です。インプラントによる乳房再建は保険診療で受けられます。当院でもその受け入れをしております。

3

眼瞼下垂や腫瘍切除・ 顔面変形など、一般 形成外科の治療も行 います

最近まぶたが下がって見えにくい、ということはありませんか。もしかするとそれは「眼瞼下垂」かもしれません。眼瞼下垂は保険で治せます。是非ご相談ください。他に形成外科では皮膚腫瘍や顔の変形、先天異常の治療を行っております。

赤ちゃんからお年を召された方 まで

子供のけがや先天的なお病気による変形から、悪性腫瘍切除に伴う変形、歳を重ねるごとに生じる変形まで、生活の質を向上させるお手伝いをします。「より美しく」することは美容診療ですが、「変形を正常に近づける」ことは保険で治療できます。まずはお気軽にご相談ください。

受診を希望される患者さまへ

形成外科の診療は火曜日に行っております。受診をご希望の場合、平日の14:00-17:00の間に電話予約下さい（03-3364-0251から外科外来につながりようお伝え下さい）。原則当日受付は11時までですが、他診療の都合が許す限りご対応いたしますので、些細なご相談もお寄せください。

担当医師 富岡容子

経歴：筑波大学卒業後、東京大学形成外科入局。福島県立医科大学・静岡県立がんセンター・自治医科大学等での研修を経て、2014年より東京大学形成外科に勤務しております。

所属学会：日本形成外科学会、日本顎顔面外科学会、日本マイクロサージャリー外科学会、日本乳癌学会、乳房オンコプラスチック学会、日本創傷外科学会

性格：茨城県水戸市出身ですので、粘りがあります。

